

GIKAI DAYORI



おおぞら

OZORA

ぎかいだより

北海道大空町議会
平成27年(2015年)7月31日発行

37号

平成27年6月 定例会



6月7日 第1回ちびっこ相撲大会／芝桜場所

補正の重点～議決した4事業……………P02

平成27年6月定例会

●総合計画調査特別委員会を設置……………P04

平成27年5月臨時会

●ゲートボールセンター外壁補修工事の補正 など…P06

・議会広報コンクールで「入選」しました!……………P07

委員会レポート……………P15

「町民の声」近藤 憲久さんより……………P18

町政を問う! 一般質問

4名の議員が登場

●エキノコックス症感染予防対策は必要ないか……………P08
ほか1件

●マイナンバー制度のまちの対応は……………P10

●高齢者の交通事故増加に対する対策は……………P11
ほか2件

●大空町の医療の体制はどうか……………P13

大空町

検索

<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>



補正の重点～議決した4事業

平成27年6月23日から24日まで開会された6月定例会において、一般会計歳入歳出予算の総額に約4600万円を増額する補正予算が議決されたので、その中で主な4つの事業等の概要をお知らせいたします。

はいおくとうかいたいてつきよ 「廃屋等解体撤去補助金」の概要 (補正予算額:139万円)

補助金の趣旨

町内に存在する廃屋等を解体及び撤去した場合、その費用の一部を補助するもの。

補助の対象者

廃屋の所有者若しくは所有者の相続関係者

補助対象となる廃屋

解体撤去業者が解体及び撤去工事を行う建物
※補助を受ける目的で、故意に破損させた場合及び建て替えを目的とする場合は補助対象外

補助金の額

- 危険廃屋・・・経費の2分の1相当額、最大50万円
 - その他の廃屋・・・経費の3分の1相当額、最大30万円
- ※町外の解体撤去業者が施行した場合、10分の8を補助

応募状況及び審査結果

11件の応募があり、役場担当課で審査した結果、うち7件を「危険」と判定。廃屋の撤去と景観保全を促進させるため、今回募集のあった11件すべてを採択とし、撤去を行う。



昨年度の総務厚生常任委員会所管事務調査で廃屋を視察

しゃかいほしょうぜいばんごうせいど 「社会保障・税番号制度システム」の概要 (補正予算額:798万円)

マイナンバー制度の効果

町民の利便性の向上、行政事務の効率化など
・正確な所得把握が可能となり、社会保障や税の給付と負担の公平化が図られる。(個人番号⇒同一人であることを確実に識別)
・情報技術を活用し、町民が社会保障等の手続きの際、添付書類が不要となるなどの利便性が高まる。

導入に向けた整備

- ①システム構築委託 (今回補正：527万円)
・住民基本台帳・地方税務ほか (総務省所管)
・国保・児童福祉・介護保険・国民年金ほか (厚労省所管)
・人事給与・個人番号カード印刷ほか (町独自)

- ②システム整備負担金 (今回補正：271万円)
「個人番号カード交付事業」に全国市町村が負担する費用

個人番号カード

市町村長は、当該市町村が備える住民基本台帳に記録されている者に対し、その者の申請により、その者に係る個人番号カードを交付するものとする。(第17条第1項)

個人番号カード(ICチップ)に記録されるのは、①券面記載事項(氏名、住所、生年月日、性別、個人番号、本人の写真等)、②総務省令で定める事項(公的個人認証に係る「電子証明書」等)、③市町村が条例で定めた事項等に限られる。
【地方税関係情報】や【年金給付関係情報】等の特定個人情報[※]は記録されません。
プライバシー性の高い個人情報は記録されません。

※内閣官房HP「マイナンバー広報資料」より

たいりょくどちょうさ 「東藻琴小学校体育館 耐力度調査」の概要 (補正予算額:280万円)

耐力度調査とは

老朽化した建物に対して、建物の構造耐力、経過年数、立地条件などを総合的に調査し、老朽化の度合いを判定するもの。

今回、体育館等の傷み具合を把握し、財源の見通しや増改築の方向性を検討することを目的に実施される。

体育館の現況

- ・正規なバスケットボールコートが取れない状況である。
- ・学芸会等の体育館で行う学校行事で不便が生じている。
- ・ステージが狭い。

《アリーナ部分の面積比較》

東藻琴小学校 382.72㎡
⇔ 女満別小学校 700.7㎡

今後増改築の方向性を検討する、東藻琴小学校



今回耐力度調査を行う東藻琴小学校の体育館

しゃかいきょういくしせつきゅうとよしみしょうがっこう 「社会教育施設(旧豊住小学校)関連工事」の概要 (補正予算額:689万円)

旧小学校職員住宅改修工事

旧豊住小学校について、今年度よりコミュニティセンター的な役割を担う施設として試行的に活用し、管理人を配置している。行き届いた管理を行うため小学校の教員住宅を管理人住宅として利用しているが、築35年を経過し、老朽化しているため、居住に適切な整備を行うもの。
※改修工事費：345万円



現在、コミュニティセンターとして試行的に活用されている、旧豊住小学校

旧小学校防災設備工事

- ①建築工事～窓取替え、内装修繕(床・クロス石膏ボード・クッションフロア・引き戸等)・流し台取替え
 - ②電気工事～配線等
 - ③機械工事～給湯ボイラー取替え・配管修繕ほか
- ※設備工事費：344万円



改修工事を行う、管理人住宅(旧小学校教員住宅)

平成27年6月 定例会(6/23~24開催)で決定した 主な内容をお知らせします。

(契約の締結及び補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」をごらんください。また、議会ホームページにある「会議録」もごらんください。

平成27年度補正予算

マイナンバー制度関連システム構築委託料など、4630万円を補正
国民健康保険事業特別会計繰出金に3247万円、町道維持に係る用地買収費に260万円、旧豊住小学校防災設備工事に344万円など、総額8億8592万円となりました。

補正予算の主な内容

会計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	4,630万円	81億8,592万円
国民健康保険事業特別会計	△2,316万円	13億864万円
介護サービス事業勘定特別会計	△6万円	798万円
簡易水道事業特別会計	138万円	3億6,294万円
下水道事業特別会計	△15万円	3億6,584万円

<一般会計>

【歳出】

旧豊住小学校教職員住宅改修工事	345万円
旧豊住小学校防災設備工事	344万円
廃屋等解体撤去補助金	139万円
⇒補正後の額439万円	
国民健康保険事業特別会計繰出金	3,247万円
その他事業	555万円

【歳入】

前年度繰越金	1億1,997万円
財政調整基金繰入金	△8,061万円
その他事業	694万円

質疑と答弁

〔旧豊住小学校教職員住宅改修工事345万円〕
上地議員 古い施設とは言っているが、過去3回改修している。著しく住めない住宅なのか。
生涯学習課参事 小学校が閉鎖してから本年の3月まで人が不在であったこともあり、下からの湿気

でかび等が多く生えているため、今回改修を行う予定としている。

〔旧豊住小学校防災設備工事344万円〕
上地議員 小学校として使用していた際には現状のままでもよかったが、不特定多数の使用がある場合は、今回のように防災設備工事が必要とあるが、社会教育施設にする前にこのような問題はわかっていたのでは。

生涯学習課参事 今回の補正について、もっと早い時期に関係機関と協議をしながら、利用について協議するべきだった。ご理解をいただきたい。

大空町総合計画策定審議会にて策定作業が進められている大空町総合計画に関する調査等を行うため、「総合計画調査特別委員会」が設置され、議会閉会中の継続審議となりました。
第2次大空町総合計画は、平成28年度から平成37年度の10年間の計画となります。

総合計画調査特別委員会の設置

◆総合計画調査特別委員会

- 委員長 深川 昇
- 副委員長 松田 信行
- 委員は、近藤議長を除く11名です。



2008-2015の大空町総合計画

条例

「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」の題名が改正されたことに伴い、①大空町手数料条例②大空町有害鳥獣の駆除に関する条例の一部を改正しました。
質疑と答弁
品田議員 狩猟免許を持つていて、猟友会等に加入していない方は何人くらいいるのか。
産業課参事 基本的には、狩猟免許を持っている

て猟友会に加入されていないというのではないと思うが、具体的な数字については把握していない。

国保税率の改定及び限度額の引き上げ

大空町国民健康保険連営協議会からの答申に基づき、平成27年度より、国保税率の改定及び賦課限度額の引き上げを行うものです。
※詳細は左の表を参照ください。

契約の締結

女満別運動公園野球場のグラウンド内整備等工事
女満別運動公園野球場のグラウンド内の、路盤・暗渠、既存施設(本部席、ダックアウト、フエンス、バックスクリーン等)の撤去を行います。
指名競争入札の結果、株式会社ダイナ建設が、契約金額1億389万6千円で落札しました。工期は平成27年12月22日までです。

東藻琴小学校の大規模改修工事

建設から44年、前回の大規模改修から17年が経過していることから、児童が安心して学校生活を過ごすことができる環境を提供するため、大きく分けて外壁、屋根、建具を全面改修する工事を行います。
指名競争入札の結果、河西・斉藤経常建設共同企業体が、契約金額1億7820万円で落札しました。工期は平成28年2月29日までです。

要望意見書

次の表のとおり、所管委員会が協議した結果、6件のうち4件を採択、2件を議員配布することにしました。

○改正前後の国民健康保険税の比較

	区分	改正前	改正後	増減
医療分	所得割	6.5%	6.5%	なし
	資産割	19.0%	19.0%	なし
	均等割	27,700円	27,700円	なし
	平等割	30,400円	30,400円	なし
	限度額	51万円	52万円	+1万円
後期支援分	所得割	2.05%	1.65%	△0.40%
	資産割	4.0%	4.0%	なし
	均等割	7,900円	7,900円	なし
	平等割	8,600円	8,600円	なし
	限度額	16万円	17万円	+1万円
介護分	所得割	1.01%	0.93%	△0.08%
	均等割	9,800円	9,600円	△200円
	平等割	6,400円	6,200円	△200円
	限度額	14万円	16万円	+2万円

★6月定例会の際に審議した陳情等の結果

番号	件名	採択	議員配布対応	継続審査
1	合併特例債の適用期間の再延長を求める要望意見書	○		
2	地方財政の充実・強化を求める要望意見書	○		
3	平成27年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書	○		
4	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現を目指す教職員定数改善、就学保障充実など2016年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書		○	
5	道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校作りの実現を求める意見書		○	
6	安全保障関連法案の慎重審議を求める要望意見書	○		

平成27年5月 臨時会(5/25開催)で決定した 主な内容をお知らせします。

(人事案件及び補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

平成27年度補正予算

ゲートボールセンター外壁補修に
2707万円を補正

住宅リフォーム促進事業補助金に510万円、ふるさと応援寄附金事業に875万円など、総額8億3962万円となりました。



改修が始まったゲートボールセンター

補正予算の主な内容

会計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	4,915万円	81億3,962万円
介護保険事業勘定特別会計	194万円	7億1,523万円

<一般会計>

【歳出】

ゲートボールセンター外壁補修工事	2,707万円 <small>(新規)</small>
ふるさと応援寄附事業	875万円
⇒補正後の額1,020万円	
住宅リフォーム促進事業補助金	510万円
⇒補正後の額1,710万円	
その他事業	823万円

【歳入】

一般寄付金	2,350万円
⇒補正後の額2,702万円	
公共施設等整備基金繰入金	2,466万円
⇒補正後の額1億2,881万円	
その他事業	99万円

その他

専決処分の承認

税条例の一部を改正する条例、国民健康保険税条例の一部を改正する条例、平成26年度大空町一般会計補正予算(第14号)、以上3件の承認をしました。

質疑と答弁

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の軽減対象者はどの程度なのか。また、国保加入者に対する割合、国保会計に及ぼす影響は。福祉課長 5割軽減で6世帯11名、また、2割軽減で7世帯9名が、新たに対象になる。軽減額について、5割軽減で1世帯平均9万8800円の減額、2割軽減で3万9520円の減額となり、軽減した分が国保会計において収入が少なくなるということがある。

品田議員 国民健康保険

補助の対象にするということだが、この抽選会に参加された方に対し、結果の報告はするのか。

産業課 参事

不採択18件について、全て通知をして、追加採択とさせていたか。

品田議員 関連して、店舗リフォーム事業について

この交付金に充てているのはなかったか。

総務課長 今回補正させていたのは地域消費喚起型であり、店舗リフォーム事業はもう一つの地方創生先行型の交付金の活用ということで、変更はない。

上地議員 住宅リフォーム促進事業補助金について

平成26年度大空町一般会計補正予算(第14号)

物品の購入

物品	塵芥収集車 1台	ロータリ除雪車 1台	除雪トラック 1台	スクールバス 1台
購入の方法	指名競争入札	指名競争入札	指名競争入札	指名競争入札
購入金額	15,984,000円	40,176,000円	47,034,000円	18,079,200円
購入の相手方	(株)たいせつ	北海道川重建機(株)北見支店	UDトラックス道東(株)網走営業所	(株)たいせつ

塵芥収集車及びスクールバス等の購入



町の「塵芥収集車」



町の「ロータリ除雪車」

契約の締結

農業研修生等を受け入れるための施設を建設

6戸の新築と付帯施設、駐車場等の外構整備を行います。指名競争入札の結果、船橋西川建設株式会社東藻支店が、契約金額7894万8千円で落札しました。



農業研修生等受入施設は、山園ふれあいセンター(右写真)周辺に建設される

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任

平成27年6月11日任期が満了となることから引き続き田中一委員、藤井清志委員の後任委員として川井政昭委員及び番場理委員の後任委員として齊藤恒一委員の選任について、議会として同意しました。



齊藤恒一氏



川井政昭氏



田中 一氏

議会広報コンクールで「入選」しました!!

平成27年2月13日に発行した、大空町議会だより第35号が、北海道町村議会議長会主催の「第35回町村議会広報コンクール」で「入選」を果たしました!



第35回優良議会広報表彰結果

- 特選(最優秀賞) 空知管内 沼田町議会
- 入選(優秀賞) オホーツク管内 大空町議会、後志管内 仁木町議会、檜山管内 江差町議会

皆さまに、より一層親しまれる「議会だより」にしていけるよう、今後も努力いたします。

町政を問う!

(一般質問4人)

平成27年第2回定例会では、4人の議員から町の施策などに関する一般質問が行われました。
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。詳細は議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。

②わが町の観光力・観光まち度はどの程度か、観光力を伸ばす手だては

観光力・観光まち度			
順位 (観光力)	市町村名	観光力	観光まち度
1	札幌市	12983	6.7
}			
14	北見市	766	6.2
15	網走市	689	18
}			
18	斜里町	462	51.2
}			
30	弟子屈町	382	47.7
}			
52	大空町	191	24.4

問 町の観光の分析、何が足りないか、やるぞという気構えを持つべき

答 総合計画の中の観光分野を抜き出し、観光振興計画という形でストーリーのある取組みを行っていききたい

08田議員 日本政策投資銀行北海道支店で公表された、観光力、観光まち度について、大空町は観光力が道内52位、観光まち度が道内39位であり、

ここから何を学ぼうとするかはそれぞれの自治体で判断されるものであるが、町長はここから何を

感じる得られたか。総合計画の中の「観光計画」はどのような位置付けになっているのか。また、国の地方創生先行型の交付金には、観光振興が大きく謳われており、総合戦略を描く上で重要

なパーツであると考え、果に近づけていかなければならないか。人口規模の多い都市や大型リゾート地を抱える町がランクに入る中、感じていたよりも高いランクにあった。このランキングについては十分分析には至っていないが、観光は一つの市町村で完結できるものではなく、近隣の市町と連携をとりながら、大空町としての役割、そういうものを考えて取り組んでいきたい。具体的には空港利用者を拡大し、この

地域に観光客を呼び寄せることが大きな役割であり、地域の食を通じた産品の提供、自然体験型のリラクゼーションも提供する、そういうことを旨として観光振興にあたっていく。

観光振興計画は持ち得ていなかった。あるいは総合計画だけで、結果場当たり的なことになっているという指摘を受けることがあった。そうならないため、今回の総合計画に合わせ、観光分野に関連するところを抜き出して改めて観光振興計画という形で銘打って、意識を統一するのと、その中でストーリーのある取組みを行っていかねばならない。

08田議員 町の特質、特性、従来あるもの、また後付けでも、大空町をPRするための事象、それを利用して上乗せ効果でもっていく、ベースはあくまで農村景観である。町の観光の分析、何が足りないか、やるぞという気構えをもって計画を立てていく、それが大事だろうと思う。

08田議員 私も市街地で商売をする商人であり、市街地の現況は胸の苦しくなる日々である。ただし町はなくならないはずだし、交流人口は増えてほしいと思う。観光客の一人でも多くこの町に滞在していただければ、商売で市街地を潤そうとする人も増えるだろう。この観光という手だての中で、全体の活性力を何から得るべきかを

考えていくことが必要ではないか。



①エキノコックス症 感染予防対策は必要ないか

一般質問時間：50分

品田 好博 議員

問 予防対策について、町で取り組む姿勢が必要ではないか

答 近隣の市町と連携を図り、どのような取組みができるか研究したい

品田議員 エキノコックス症は、寄生虫を持つエゾヤチネズミを捕食することによりキツネが感染し、その糞が大気中に飛散し、人体に入ることにより感染する病気である。そこで、町の感染者はどのくらいいるのか、特定健診の助成による受診率はどの程度か、キツネの感染率は40%以上と言われており、小清水町や根室市等の駆虫薬散布の取り組み方を見て、当町において取り組み姿勢が必要ではないか。そうして、キツネの感染率を抑える手だてを講じるべきではないか。

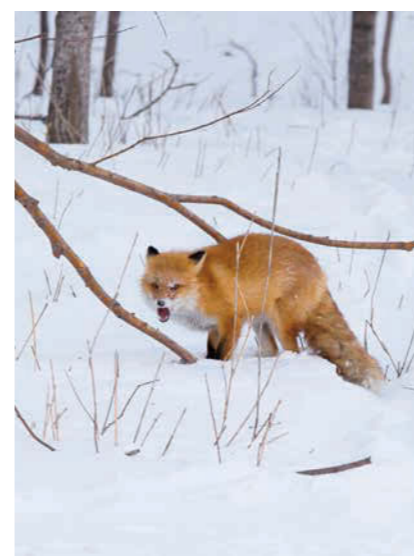
山下町長 確認できる国保加入者で、エキノコックス症の発症を把握しているのは6名である。町では、毎年小学校3年生

健診の受診者数及び受診率

		H20	H22	H23	H24	H25	H26
小3・中2	受診者数	-	62人	80人	83人	58人	59人
	受診率	-	-	-	-	-	-
成人	受診者数	423人	-	-	-	620人	-

と中学校2年生を対象に、町内の医療機関で健診を行っている。成人の方については5年に1回、集団健診時に確認をしている。

対策として、駆虫薬を用いて、キツネに捕食させることで体内から寄生虫を排除させ、キツネの感染率を下げることに、人への感染リスクも下げるというものがある。この対策は、道内では小清水町や根室市などで実施されており、散布方法や費用負担のあり方、そしてキツネの感染率調査などを検討して取り組んでいくようである。効果を上げるためには近隣の市町とも連携を図り、本町でも実施する場合についての方法を検討してみたい。



品田議員 近隣市町村広域でやるのがよろしいかと思う。あと最近、

山下町長 すでに取り組んでいる地域において、さまざまな経過や情報があると思うので、私も活用させていただき、どのような取組みができるか、研究したいと思う。現在、健診は福祉課、キツネそのものの駆除は産業課、ただ駆虫剤の散布となるのは住民課の所管となるので、関連する課、総動員でいろいろなところから対策を講じていきたい。

一般質問



①高齢者の交通事故増加に対する対策は
②都市圏の高齢者の移住に関する考えは

一般質問時間：46分

上地 史隆 議員

山下町長 町としては、高齢者の方々が運転免許を自主返納しても困らないよう、できるだけ移動手段を多様に確保していくことを考えて、福祉タクシー、スクーターバスの混乗、患者輸送バス、外出支援タクシーの試験運行を実施している状況である。

上地議員 高齢者が当事者となる交通事故が増加傾向にある中、平成26年に、3回以上事故を起こした65歳以上の高齢ドライバーは346人になることが道警のまとめでわかった。道警は自宅訪問の上直接指導し、免許の自主返納も進めているが応じる人は少ないとのことである。町としてこの問題をどのように考えるか。

答 今後免許を返納される方の意見も聞きながら、施策に生かしていきたい

問 新たな交通手段の確保などの考えはあるか

上地議員 道路交通法の改正により、免許更新時に認知症のおそれと判定された場合、医師診断を義務付け、診断が出れば免許停止が取消しとなるが、今後、免許停止等が増えた場合、現在の支援では対応できないと思うが、新たに交通手段の確保など、高齢者の方々の生活を見据えた考えはあるのか。

交通事故発生状況 <全道>

	平成26年中	前年比
件数	12,274	-1,448
死者	169	-15
傷者	14,571	-1,676

※北海道警察ホームページより

そのうち、65歳以上の方は…

件数	2,906件
死者	75人
傷者	1,883人

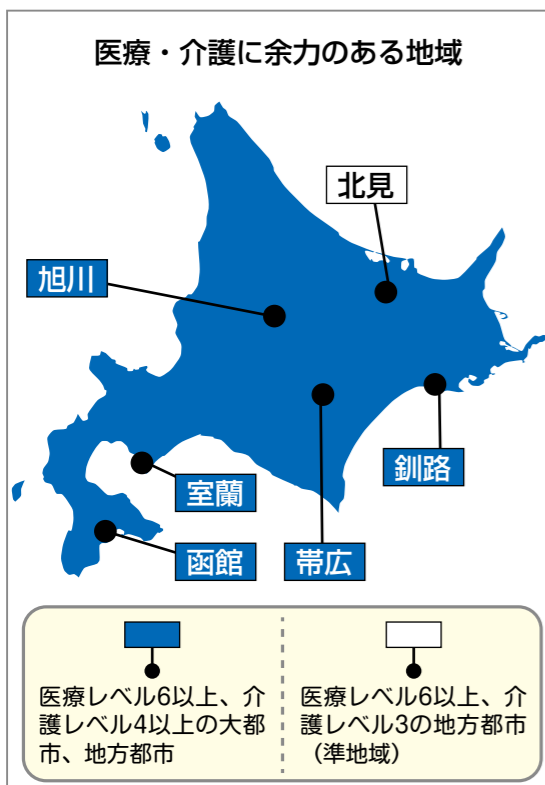
山下町長 今の段階で拡充について考えている内容はないが、今後免許を返納される方の意見などもいただきながら、どのような形であれば自由度が高まるのか、お聞きをして施策に生かしていきたい。

問 大空町が、医療・介護施設に余力のある準地域とされたが

答 実際に施設に空きがある状態ではないので、慎重に考えていく

上地議員 日本創生会議が東京圏の高齢者が今後急増する対策として、医療・介護施設に余力があると評価した全国41地域、道内6地域への移住について提言した。大空町は、介護施設を整備すれば移住の適地になりうる準地域とされたが、このことについてどのように考えるか。

山下町長 従来、第2



①マイナンバー制度のまちの対応は

一般質問時間：26分

田中 裕之 議員

山下町長 周知について、広報誌や壁新聞、ホームページなどでわかりやすくお伝えをし、ふれあいトークなどでも説明、また、自治会長や民生委

田中議員 制度の周知について今だにほとんど知らされていない中、番号の利用開始までに、町民の皆さんにどのように周知していくのか。制度により行政手続きの簡素化などが期待されるが、反面、情報の流出といった問題が懸念され、個人情報保護の観点からセキュリティの問題にはどう対応するのか。また、制度導入にあたり、町でも多額の予算が計上されており、システム改修や条例の見直しが必要と思うが、どの程度整っているのか。

問 町民の皆さんに不安がない制度の導入をお願いしたい

答 制度を活用し、皆さんの負担が減るような、そんな取組みを考えていきたい

田中議員 制度の周知について、広報誌や壁新聞、ホームページなどでわかりやすくお伝えをし、ふれあいトークなどでも説明、また、自治会長や民生委

田中議員 制度の周知について、広報誌や壁新聞、ホームページなどでわかりやすくお伝えをし、ふれあいトークなどでも説明、また、自治会長や民生委

組んでいかなければならない。また、関係規程の見直しも必要になってくるので、現在作業を進めているところである。

田中議員 個人番号カードは申請しないと手元に届かないというものが、通知カードとどう違うのか。

山下町長 1回目の通知カードは紙であり、それをもとに発行を申請する個人番号カードはICチップ入りのカードになる。

田中議員 セキュリティについて、マイナンバー制度では、特定の機関に共通のデータベースを構築して情報をやりとりする一元管理ではなく、各機関が管理している個人情報を引き続き当該機関で管理してもらい、必要な情報を必要に応じてやりとりする分散管理を取っているが、この際、各機関から情報の漏えいというのは考えられないか。

【マイナンバー制度とは】

住民票を有するすべての方に、一人ひとつの番号を付し、社会保障、税、災害対策の分野で複数の機関に存在する個人の番号が、同一人の情報であることを確認するために活用されるもの。

本年10月以降、町から12ケタのマイナンバーの通知が始まり、平成28年1月以降、年金、医療保険、税の手続きなどで使用が開始され、行政機関や医療保険者、勤務先などに提供することになる。

田中議員 町民の皆さんに不安がない制度の導入と、効果を最大限に発揮できるようお願いしたい。

山下町長 最大のセキュリティ対策、考え

高めて人を介した漏えいが行われぬようにすることが最も大切なことだと思つた。

方を持ちながら取り組んでいく。また、運用の方によっては、町民の皆さんの利便性の向上につながると思うので、この制度を活用させていただき、負担が減るような、そんな取組みも今後考えていきたい。



①大空町の医療の体制はどうか

一般質問時間：58分

松田 信行 議員



【地域医療構想】

北海道が、2025年の医療需要と病床の必要量を推計し、定めるもの。

目指すべき医療提供体制を実現するため、医療従事者の確保・養成等の内容が盛り込まれている。

山下町長 地域医療構想の北海道の策定の考え方が、病床の地域格差

を是正し、医療費の抑制を図るため、1〜2割程度の病床数の削減が予想されている。今後求められる地域の必要な医療体制について、要望、早期発見、早期治療に対する包括的な体制の整備が必要であり、具体的には、救急医療体制の充実、療養型病床の確保、医療従事者の確保、医療機器・施設等の整備などが挙げられる。このため、基幹病院の女満別中央病院には、町が計画する保健医療福祉サービスを担って

松田議員 医療制度が大きく変わろうとしている現状の中、住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域医療はどうあるべきかという視点に立ち、地域医療構想策定におけるオホーツク医療圏域における影響はどうか。大空町の医療機関の状況・課題や、今後求められる必要な医療提供体制の確保の考え方について伺いたい。

松田議員 要望、早期発見、早期治療に対する包括的な体制の整備が必要と考える

問 今後求められる、必要な医療提供体制の確保の考え方は



大空町の医療を支える女満別中央病院（左写真）と東藻琴診療所（右写真）

ただかなければならない。そのようなことから町では町有地の無償貸付や財政的な支援を行っている。地域医療がしっかりと確保されていない場合は、町民の不安につながるのでは、地域の医療を守ることは大切な使命だと考えている。

松田議員 町の消防署には16名の救急救命士がおり万全の体制かなと理解するが、その中でいろいろな医療の施しができる救急救命士は何人いるのか。

松田議員 16名の救急救命士のうち、気管挿管ができるのは5名、薬剤投与ができるのは13名、心肺停止時の静脈路の確保をしてブドウ糖を投与できる者は1名となっている。

松田議員 ブドウ糖を投与できる1名の救急救命士は、相当ローテーションの中で負担がかかるのではないかと、今後負担のかからない体制に、少しずつ進めていただきたい。

山下町長 現場の意見も採用しながら、また、医療機関の協力もいただきながら、体制整備について進めてまいります。

松田議員 昨日医療機関は、診療報酬の改定など、財政的に厳しい状況であり、近隣でも財政支援を増やしている市町村も見受けられるが、当町

山下町長 現場の意見も採用しながら、また、医療機関の協力もいただきながら、体制整備について進めてまいります。

松田議員 「地域の医療機関を確保するために」というアンケートによると、1に行政の姿勢、2に医療スタッフ、3に介護スタッフ、4に医療機器、5に町民、だそうである。町民も医療についての認識、医療機関と町民の考え方にギャップがあっては地域医療を守ることができない。行政、医療機関、町民が一体とならないと医療の確保はできない。そのためにどうあるべきか再検討いただきたい。

山下町長 今まさに行政と医療との関わり方が問われていると思う。ワクチン接種について、女

山下町長 女満別中央病院の経営について、補助金を出させていただいて、指定管理をお願いしているところから、経営状況なども伺っている。大変収支は厳しいが、社会的な使命を果たしている意義は非常に大きいと思うので、今後もしっかりと支援をしていくことが必要と考えている。

松田議員 大空町議会では、平成27年第1回定例会より、「質問席」を設け、一般質問の際は、「対面」にて行うことにしました。この取組みは、町長はじめ執行機関との間に緊張感のある関係を築くことができ、全地方議会でも、議会改革の一つとして進められているものです。



一般質問の際、「対面式」導入

大空町議会では、平成27年第1回定例会より、「質問席」を設け、一般質問の際は、「対面」にて行うことにしました。この取組みは、町長はじめ執行機関との間に緊張感のある関係を築くことができ、全地方議会でも、議会改革の一つとして進められているものです。

③鳥獣被害に対する支援を検討しているか

上地 史隆 議員

問 猟友会会員の高齢化と減少について、町の現状は

答 ハンターの方の新規掘り起し、また人材育成に取り組み必要がある

上地議員 鳥獣による

農業被害は深刻であり、人身に関わるような熊の出没も増加しており、猟友会会員の高齢化と減少が続けば、鳥獣を駆除することが難しくなると思

うが、町の現状はどうか。
山下町長 有害鳥獣による農業被害については、平成26年度で見ると、面積で約80ヘクタール、総額で約4400万円の被害である。ここ数年、およそ5000万円内外の被害額で、90%以上がエゾシカによる被害となっている。町では猟友会の皆さんの協力をいただき一斉駆除にあたっている。猟友会は、平成27年3月末の会員数が42名、平均年齢が55・1歳であり、年々減少し高齢化している状況があるため、狩猟免許取得等を支援する制度を創設している。ハンターの方の新規の掘

り起し、またさまざまな視点から駆除できる人材の育成などに取り組む必要があると考えている。

上地議員 ハンターに

なるには銃関係の経費もかかる。若い人がそれらの購入を受け、それらの助成を受けられる環境を検討する必要があるのでは。


山下町長 どこまでの分野を町として応援するべきか、猟友会の皆さんの意見を聞いて判断する。ハンターの育成・確保という側面と、例えば銃を持たないにしても、罠を設置するとか、エゾシカを防ぐ柵の密度を高めるとか、そういう充実をもつて、鳥獣被害というものを軽減していくように努めてまいります。

松田議員 町の消防署には16名の救急救命士がおり万全の体制かなと理解するが、その中でいろいろな医療の施しができる救急救命士は何人いるのか。

松田議員 16名の救急救命士のうち、気管挿管ができるのは5名、薬剤投与ができるのは13名、心肺停止時の静脈路の確保をしてブドウ糖を投与できる者は1名となっている。

松田議員 「地域の医療機関を確保するために」というアンケートによると、1に行政の姿勢、2に医療スタッフ、3に介護スタッフ、4に医療機器、5に町民、だそうである。町民も医療についての認識、医療機関と町民の考え方にギャップがあっては地域医療を守ることができない。行政、医療機関、町民が一体とならないと医療の確保はできない。そのためにどうあるべきか再検討いただきたい。

山下町長 今まさに行政と医療との関わり方が問われていると思う。ワクチン接種について、女


委員会レポート
 総務厚生、産業建設文教、議会広報の3常任委員会では、議会閉会中も委員会
 が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

総務厚生常任委員会

●第2回〔平成27年5月18日開催〕

主な審議項目	説明概要等
外出支援タクシー試験運行事業	<ul style="list-style-type: none"> 登録者数～東藻琴地区24名、女満別地区95名 期間を延長して検証を行うと判断、現予算で対応可能と思われる11月末まで試験運行を延長
臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金	<ul style="list-style-type: none"> 該当になれば両給付金の支給も可 臨時福祉給付金～1人につき6000円 子育て世帯臨時特例給付金～対象児童1人につき3000円
ふるさと応援寄附金の採納状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度の採納状況～述べ41件、25,155,000円 平成27年度の採納状況～述べ239件、6,172,000円(5/12現在)
◆上記のほか、「税条例の一部改正」など全5項目を審議	

●第3回〔平成27年6月11日開催〕

主な審議項目	説明概要等
土地売払い	<ul style="list-style-type: none"> 女満別中央地区の町有地の売払い 相手方～(株) そうけん 用途～女満別空港で使用する除雪用重機の駐車場
塵芥収集車物損事故に係る和解	<ul style="list-style-type: none"> 塵芥収集車の損害額～771,049円 過失割合～①相手側85%、②町側15% 町責任額～13,650円
特定公共賃貸住宅入居促進対策	<ul style="list-style-type: none"> プラン「入居要件を緩和し、単身者を入居可能に」に着手し、平成28年度に予定している、長寿命化計画の見直しの時点で、入居促進対策の効果を判断
葬斎場1号炉霊台車更新修繕	<ul style="list-style-type: none"> 葬斎場の火葬炉について、1号炉の霊台車の駆動輪が欠けているのを発見 新規製造することとし、費用280万円、納期3か月
大空町10年記念表彰要綱等の制定	<ul style="list-style-type: none"> 表彰の種類～①特別功労、②一般功労 表彰の基準～功労の種類ごとに20年以上在職している者又は在職していた者 表彰授与日～町表彰式に併せて実施
◆上記のほか、「次期網走市大空定住自立圏共生ビジョンの策定」など全11項目を審議	

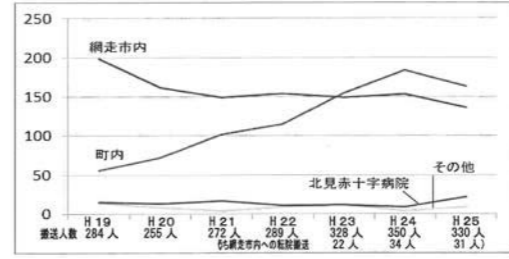


平成26年度の町表彰式



ふるさと応援寄附金の特産品贈呈で一番人気の「チーズセット」

平成26年度ふれあいトーク資料より(「町内医療機関」、「網走市内医療機関」、「北見赤十字病院」、「その他医療機関」への年度別救急搬送状況)



満別中央病院と東藻琴診療所に限り、助成制度、ワクチン接種をお願いして、かかりつけとなつてもらうよう誘導も行ってきている。また、毎年行うふれあいトークの中で、救急医療の状況と町の医療の状況は、毎回欠かさず説明させていただいている。今後も町としての役割を果たしていきたいと思う。

国への要望意見書を全会一致で採択



次のとおり、本定例会において、国に対して4件の意見書を提出しました。

- 採択 合併特例債の適用期間の再延長を求める要望意見書**
 建設需要の増大などにより、建設資材の高騰や技術者の不足がみられ、建設事業年度の延長を余儀なくされる合併市町村が続出することが懸念される中、合併特例債の発行期限を再度延長することを要望するものです。
- 採択 地方財政の充実・強化を求める要望意見書**
 平成28年度の政府予算、地方財政の検討にあたり、地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること、などを要望するものです。
- 採択 安全保障関連法案の慎重審議を求める要望意見書**
 現在国会で審議中の「平和安全法制整備法案」「国際平和支援法案」は、集団的自衛権の行使や後方支援活動の世界的規模の展開などについて、大きな議論を呼んでいる。安倍総理は法案の審議が生煮えのまま、数の論理で決着をつけようとするのであれば疑問が残る。安全保障関連法案の国会審議には解明すべき問題点がたくさんある。したがって、拙速に結論をだしたりせず、時間をかけて慎重に審議することを要望するものです。
- 採択 平成27年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書**
 地域最低賃金について、早期に800円を確保し、平成32年までに全国平均1000円に到達することができるよう、デフレ脱却と経済の好循環の実現に向けて、最低賃金を大幅に引き上げることが要望するものです。

議会だよりへのご意見・ご要望を募集します!

『議会広報常任委員会』では、より読みやすく、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討しながら作業にあたっています。皆様のご意見・ご要望をどうぞお寄せ下さい。お待ちしております。



【ご意見・ご要望などはこちらまで】 〒099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内 大空町議会事務局 TEL:0152-74-2111(内線266)

議会活動掲示板

【町村議会議長・副議長研修会（東京都）（5/26～5/27）】

「これからの町村議会を考える」をテーマに研修会が開催され、全国各地から議長・副議長等、約1600人が参集し、大空町議会からは近藤議長、深川副議長が出席しました。

【札幌地区女満別会（6/6）】

「第36回総会」が札幌市で開催され、近藤議長、松岡議員が出席しました。

【大空町10年記念総合消防演習（6/28）】

大空町10年記念にあたり、幼少年女性防火委員会をはじめ、女満別小学校金管クラブ、両消防団合同での総合消防演習が行われました。各議員が出席しました。



【第43回交通安全・第65回社会を明るくする運動大会（7/1）】

交通事故の撲滅と犯罪のない健全で明るく住みよい町づくりをめざして、各学校や更生保護女性会からの大会決議や、標語の入選作品の発表、北海道警察音楽隊演奏・カラーガード隊演舞などが行われ、各議員が出席しました。



【第60回オホーツク管内社会福祉大会（7/2）】

管内の社会福祉関係者が一堂に会し、「人々の生活拠点である地域に根ざした、お互いに助け合い、安心して生活が営めるような地域社会を築くこと」などについて学び、地域福祉の推進を図ることを目的に開催され、深川副議長が出席しました。

【全道町村議会議員研修会（7/7）】

札幌市で開催され、本町議会から11名の議員が参加し、研修を受けました。

○「地方議会を取り巻く最近の動向」

中央大学 名誉教授 今村 都南雄 氏

○「これからの政局・政治動向」

テレビ朝日コメンテーター 川村 晃司 氏



産業建設文教常任委員会

●第2回（平成27年5月18日開催）

主な審議項目	説明概要等
東藻琴高等学校実習備品の購入	・購入備品～スタッパー 1台 190万円 ・農業実習や東高マルシェの販売会等で多く使用することから、早期に更新を図る。 ※スタッパー～オリジナルソーセージが作れる肉詰機
◆上記のほか、「女満別運動公園野球場改修工事」など全4項目を審議	

●第3回（平成27年6月11日開催）

主な審議項目	説明概要等
防風保安林からの倒木による墓石外柵破断	・防風保安林内のトドマツが腐食により倒れ、墓地の外柵を破断 ・賠償は全国町村会総合賠償補償保険で対応
農業農村多面的機能支払交付金事業の活動計画及び活動状況	・活動計画～①農地維持支払・・・地域資源の基礎的保全活動、②資源向上支払・・・地域資源の質的向上を図る共同活動（施設の軽微な補修など）
イチオシまつりへの参加	・ケーズデンキ月寒ドーム特設会場にて道内50市町村が参加、特産品の販売と併せて、H T B各番組での放送やステージイベント、当日の放送による町のP R
駅前農協倉庫観光案内看板の撤去	・塗装の薄れや掲載情報が古いこと、国道を走行する際に樹木の繁茂や電柱などで見えないこと、などの理由により看板の必要性がなくなったことによる看板の撤去
女満別空港ビルテナント運営状況	・売り上げ目標に対して112.5%、2月は吹雪が多かったことから目標を下回った。職員5名がシフトで入っており、全体売り上げの3割が収益としても、人件費でかかっているものと考えている。 ・産業開発公社、乳酪館の商品が上位を占めていることから、他店とは差別化された中で地域の特産品を販売、4月からはアスパラが上位を占めている。
◆上記のほか、「東藻琴小学校体育館耐力度調査の実施」など全8項目を審議	

合同常任委員会（2常任委員会合同での調査）

●第5回総務厚生・第5回産業建設文教（平成27年6月24日開催）

主な審議項目	説明概要等
まち・ひと・しごと創生総合戦略	・まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）の説明 ・総合戦略の進捗において、基本目標ごとに実現すべき成果に係る数値目標を掲げ、具体的な施策ごとに評価指標を設定する。



ほか空港店の特産品コーナー

ちょう みる こと 町民の声



近藤 憲久 さん
(女満別眺湖台)

～さらなる魅力的で活気のある「街づくり」に期待～

定年になり、根室市から越してきて3年目を迎えました。

大空町は、阿寒国立公園や網走国定公園、国の天然記念物のタンチョウやクマガラ、オジロワシなどの生息地、網走湖畔には「女満別湿性植物群落」があります。道路網が発達し、空の玄関口、風景も良く、魅力のある町のひとつと私は実感します。それらを生かしたさらなる「街づくり」、行政と町民を囲んだ議会の力で実現を！

議会だよりに掲載する、 『町民の声』『有料広告』を募集しています！

議会だより裏表紙に掲載していますが、『町民の声』として、町民の方の議会に対する思いや考え、また、『有料広告』として、町民サービスの向上を目的とし、民間事業者等の広告を掲載しています。申し込みいただける方及び事業者につきましては、下記問い合わせ先までご連絡ください！

議会の傍聴は お気軽に！

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

9月定例会は、

9月16日(水)から

開かれる予定です。

café そら

カフェ

炭火焙煎のココのある珈琲
手作りのケーキと軽食
CDやハイレゾの音楽で
くつろぎのひと時をどうぞ

夏の『いちごシリーズ』がお待ちしております

営業時間：10:00～19:00（4月～12月）
休業日：毎週月曜日、第1日曜日
大空町女満別西2条4丁目1番 tel:080-9616-2082
mail: ozora-cafe-sola@mist.dti.ne.jp
HP: <http://www.ceres.dti.ne.jp/m-s/sola/>
スマホ、PCでWiFiが使えます

